

◎ナミビアでの冬休みを終えて…

野芥小学校の皆さん、こんにちは。日本は梅雨が終わり、夏真っただ中でしょうか。ナミビアの学校は、6月中旬から7月16日まで、約1カ月の冬休み（南半球なので日本と季節が逆）でした。現地の方々や同僚と楽しく過ごすことができました。今回は、冬休みに訪れた『エトシャナショナルパーク』についてご紹介します！

◎観光大国『ナミビア共和国』!!!



(1) 世界でもトップレベルの観光産業

ナミビアはアフリカ大陸の南部に位置している国です。正直私はナミビアに派遣される前まではナミビアという国について全く知りませんでした。しかし、知れば知るほどたくさんの魅力を感じることができます。

また、ナミビアは世界でも有名な観光大国で、新型コロナウイルス流行前には多くの観光客がナミビアを訪れていたそうです。現在もコロナ禍ではありますが、徐々に観光客が増加しつつあります。

(2) エトシャナショナルパーク (Etosha National Park) とは？

参考://www.dososhin.com/know/park/00025_etosha/エトシャ国立公園【ナミビア】 | アフリカ旅行の道祖神 (dososhin.com)

ナミビア北部、エトシャ・パンと呼ばれる乾いた湖を中心に広がる 22,270 km²のアフリカでも有数の有名な公園です。観察できる動物の種類も数も多く、アフリカ南部特有のオリックスやスプリングボックも見られます。広い園内は時速 60km という速度制限があり、宿泊・キャンプ設備があります。自然の水場が多くあり、昼間はそこに集まる動物を観察したり、夜間はライトアップして観察したりするところもあります。

(3) 出会った動物たち (他にもハイエナ、オリックス、スプリングボック、ダチョウ、クドウなど…)



ゾウとサイ



キリン



インパラ



ヌー



ライオン



シマウマ

大自然の中、たくさんの動物たちと出会うことができ、とても素敵な時間を過ごすことができました。